

自分の受験期の経験をもとに制作！

写真映像分野を目指す受験生に向けた Web サイト

<目的>

写真映像分野を目指す受験生に Web サイトを見た後、大学の資料請求してもらう。

<ターゲット>

将来、写真（フォトグラファー・広告）・映像（CM・映画・MV）分野を目指す受験生。

<状況>

ターゲットの受験生（高校生や浪人生を含めた）が公立大学で写真映像を学べる大学があることを知り、スマートフォンで本学の視覚デザイン学科について調べる。

受験する大学を調べている最中なので、まだ親には言ってない。

受験生はこんなことを考えている！

- ・私立の大学は家庭の経済状況を考えて無理。
- ・国公立の大学でデザイン・美術系の大学はないかな？



条件的にはこんな感じ??

秋田公立美術大学

東京藝術大学

富山大学

京都市立芸術大学

長岡造形大学

金沢美術工芸大学

なるべく実家から近い方が良いし、都会は割と家賃も物価も高いイメージあるけど。

とりあえず、全部の学校調べてみよう！

元受験生の私はこうだった！！多分みんなもそう！？

私的大学決めるポイント！

1. 大学の授業内容

写真映像の授業は、専門学校でも他私立大学でもあるけれど、どんな機材を使って、どんな制作をしているのか？作品はどんなものがあるのか？

2. どんな先生が教えているのか

どの大学卒業の、どんな見た目の、どんな仕事をしてきた、している先生が何を教えているのか？教わりたい、話を聞いてみたい、ついて行きたいと思える先生がいるか？

3. 大学には自分が努力できる環境があるか

もしも、大学に合格したら自分は将来の目標を目指せる環境があるか？

そこで！！こんな Web を作りました！

目で見て分かる Web サイト

分かるその1

実際に制作している授業作品が分かる！

どんなテーマの作品をどのように表現しているのか紹介することで、受験生に授業内容に興味を持ってもらう。授業名は文章で紹介されていても、伝わってこないこともある。実際の写真を入れることでなるほどーと分かりやすく紹介。

分かるその2

先生について詳しく分かる！

写真映像分野は、社会で当たり前の媒体になっている。だからこそ、現役で制作に関わっているプロの先生から学ぶことができると伝え、楽しさやワクワク感を与える。

分かるその3

大学の環境について詳しく分かる！

意識の高い受験生は自分が受かったその先のことも見越している。そんな彼らを安心させたり有意義な学生生活が想起できるようなキャンパス環境を紹介。